

バイオマスタウン構想分析DB

【リンク】[竹田市バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
43	2010.7.30			大分県	竹田市	25,418	478
構想の要約		竹田市は、「竹田らしさ、持続性・自立性、資金面の計画性」を重視したバイオマス利活用を推進し、家畜排せつ物を中心とするたい肥化や廃食用油のバイオディーゼル燃料化、生ごみを中心としたメタン発酵の他、市内に多く賦存する森林・竹バイオマスの燃料化やたい肥化などによる資源の地域循環利活用を目指す。 竹田市は、「竹田らしさ、持続性・自立性、資金面の計画性」を重視したバイオマス利活用を推進し、家畜排せつ物を中心とするたい肥化や廃食用油のバイオディーゼル燃料化、生ごみを中心としたメタン発酵の他、市内に多く賦存する森林・竹バイオマスの燃料化やたい肥化などによる資源の地域循環利活用を目指す。					
構想に盛り込まれた事業		1. たい肥センタープロジェクト 2. 廃食用油活用プロジェクト 3. バイオガス発電プロジェクト 4. 森林バイオマス活用プロジェクト 5. 竹のたい肥化・飼料化プロジェクト					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス				
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部	○	
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○	
廃食用油	○	果樹剪定枝		
水産加工残さ		竹材	○	
製材工場等残材	○	その他()		
建設発生木材	○			
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○			
古紙・廃棄紙				
下水汚泥など	○			
その他()				

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(敷料)		炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

表2 竹田市のバイオマス利活用目標

バイオマス	賦存量(t/年)		変換・ 処理方法	目標仕向量(t/年)		利用・販売	利用率
	湿潤 重量	炭素 換算		湿潤 重量	炭素 換算		
廃棄物系バイオマス		18,375			17,722		96.4%
食品廃棄物							
一般系生ごみ	1,603	142	たい肥化、メタン発酵	962	85	たい肥、 発電・熱利用	59.9%
産業系生ごみ	189	12	再資源化	1,710	11	再生利用	91.7%
廃食用油							
家庭系	22	16	バイオディーゼル燃料化	11	8	自動車燃料	50.0%
事業系	21	15	バイオディーゼル燃料化	11	8	自動車燃料	53.3%
家畜排せつ物							
肉牛ふん尿	100,394	3,171	たい肥化	100,394	3,171	たい肥、農地還元	100.0%
乳牛ふん尿	7,584	240	たい肥・液肥化、メタン発酵	7,584	240	たい肥、液肥、農地 還元、発電、熱利用	100.0%
豚ふん尿	67,997	2,148	たい肥・液肥化	67,997	2,148	たい肥、液肥、 農地還元	100.0%
採卵鶏	9,959	315	肥料化	9,959	315	肥料、農地還元	100.0%
ブロイラー	317,550	10,031	肥料化	317,550	10,031	肥料、農地還元	100.0%
し尿	1	0	メタン発酵	1	0	肥料、農地還元	100.0%
浄化槽汚泥	349	24	メタン発酵	349	24	肥料、農地還元	100.0%
農業集落排水汚泥	110	8	メタン発酵	110	8	肥料、農地還元	100.0%
建築廃材・剪定枝	2,772	1,221	再資源化	2,168	955	チップ、オガ粉	78.2%
製材所端材	2,820	628	再資源化	2,680	597	チップ、オガ粉	95.1%
刈草	4,936	404	たい肥化	1,481	121	たい肥、農地還元	30.0%
未利用バイオマス		11,110			4,646		41.8%
林地残材	8,897	1,982	薪・チップ・ペレット燃料化	3,559	793	薪・チップ・ペレット燃 料、熱利用、発電	40.0%
稲わら	14,661	4,197	飼料化、敷料、たい肥化	5,864	1,679	飼料、敷料、たい肥	40.0%
もみがら	2,368	678	敷料、たい肥化	1,492	427	敷料、たい肥	63.0%
野菜残渣	2,813	230	メタン発酵	1,688	138	発電・熱利用	60.0%
竹	18,060	4,023	たい肥化、飼料化、竹材、 炭化	7,224	1,609	たい肥、飼料、 竹灯籠、竹炭	40.0%

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)

表1 バイオスタウン実現までの取組工程

	H22	短期的実施			中期的実施			長期的実施		
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	H31
竹田市行動計画 (ソフト事業等)		▼構想策定 年1回のセミナー実施による市民啓発								
たい肥センター プロジェクト		地元調整			整備計画策定			施設整備 本格稼働		
廃食用油活用 プロジェクト		回収モデル事業			施設整備 本格稼働					
バイオガス 発電プロジェクト		回収モデル事業 整備計画策定			施設整備 本格稼働					
森林バイオマス 活用プロジェクト		事業計画策定		施設整備		利用施設数拡大				
竹のたい肥化・ 飼料化プロジェクト		事業計画策定		施設整備		本格稼働				

実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)